

疾患名 非小細胞肺癌プロトコール名 シスプラチン / TS-1 療法

- 進行・再発癌
  術後補助化学療法
  術前補助化学療法  
 大量化学療法
  局所療法
  その他( )

投与順	抗癌剤名(商品名・略号)	1日投与量	投与方法	投与期間	投与日(d1・d8等)
1	シスプラチン (CDDP)	60mg/m <sup>2</sup>	div		day 8
2	TS-1	80mg/m <sup>2</sup>	po		day 1~21
3					
4					
5					
6					

1コース期間(次コースまでの標準期間)	3週治療、2週休薬(1コース5週)
総コース数	3~4
コース間での休薬の規定	

減量規定・中止基準	PS4、ヘモグロビン 8g/dL未満、白血球数 2,000/mm <sup>3</sup> 未満 好中球数 1,000 /mm <sup>2</sup> 未満
投与量の増量規定	
投与期間の短縮規定	臨床検査値異常(血液・肝・腎機能検査)および消化器症状 が発現しない場合短縮可(しかし少なくとも7日間は休薬)
コースによる変化	
1日の中での抗癌剤投与順	
プレメディケーション・ポストメディケーション	シスプラチンの投与前後は十分な尿量確保の為ハイドレーション を行う。(胸水・腹水がある場合には過剰な水分負荷に注意)

患者条件  
除外規定

	検査項目	適正使用基準	投与不可
	Performance Status(PS)	PS 0~2	PS 4
骨髄機能	ヘモグロビン	9.0g/dL以上	8.0g/dL未満
	白血球数	3,500~12,000/mm <sup>3</sup>	2,000/mm <sup>3</sup> 未満
	好中球数	2,000/mm <sup>3</sup> 以上	1,000/mm <sup>3</sup> 未満
	血小板数	10万/mm <sup>3</sup> 以上	7.5万/mm <sup>3</sup> 未満
肝機能	総ビリルビン	ULN×2倍以内	3mg/dL以上
	AST(GOT)	ULN×2倍以内	150IU/L以上
	ALT(GPT)		ULNを超える
腎機能	クレアチニン	ULN以内	
腎機能	クレアチンクリアランス 実測値	≥80mL/min	60mL/min>

事実上の注意点

聴器障害—シスプラチン $80\text{mg}/\text{m}^2/\text{日}$ 以上、総投与量 $300\text{mg}/\text{m}^2$ 以上注意  
腎機能に注意すること。

その他(特記事項)

TS-1は食後投与とすること。